



第72回全道JA青年部大会が開催されました！



12月7～8日、札幌パークホテルにて「第72回全道JA青年部大会」が開催され、JAようてい青年部員31名が参加しました。大会では青年の主張発表で、後志地区代表として喜茂別地区の越後峻介さんが「やりがい」について発表した他、「動画で発信！農の魅力」コンテストの上位作品として真狩・喜茂別・倶知安地区の動画が上映されました。

北海道大学大学院農学研究院准教授の小林国之氏による「JAとの対話から地域農業の未来を考える」を

テーマとした基調講演では、チャットアプリを使い、全道役員とともに全道の盟友からのリアルタイムな質問に対しディスカッション形式で回答しました。この新しいスタイルでの講演は、大変好評でした。

約4年ぶりの懇親会では、全道から約800名の盟友が参加しました。懇親会イベントのアームレスリング大会では、後志地区代表として京極地区の石井宏治さんが出場しました。本大会は全道盟友と交流できた有意義なものとなりました。【担当：高橋（洸）】



青年の主張を発表された越後さん



青年の主張表彰式



基調講演の様子



約800名が一堂に会しました！



アームレスリング大会（手前：石井さん）

JAようてい女性部・女性理事 合同視察研修を行いました！



11月28～30日、JAようてい女性部（部長：荒木順子さん）と女性理事の合同視察研修を行い、女性理事3名、女性部等組織19名、職員2名の計24名が参加しました。

今年度は福岡県と大分県を視察しました。初日の福岡県では、当JAと取引のある福岡大同青果（株）を訪問し、青果物の流通や販売状況について意見交換を行いました。

2日目の大分県では、女性部活動や人づくりに力を入れているJAにじを訪問し、JAにじの右田代表理事組合長から直々に女性部活動や人づくりについて講義をしていただ

きました。これからの農業における女性の役割の認識や実行する大切さ、女性大学や数千名が所属している専門委員会などの組織づくり等について教えていただきました。

今回の視察研修を通して、農業における女性の存在感や可能性を感じるとともに、自分たちの組織活動や人づくりについても見直す機会となりました。この視察研修で学んだことを活かし、女性農業者の事業参画や組織活動に積極的に取り組んで参ります。【担当：高橋（洸）】



福岡大同青果（株）市場視察の様子



JAようてい女性部・女性理事の皆さん



石田組合長（JAにじ）による講義



荒木部長による挨拶



JAようてい青年部 農業視察研修を行いました!



11月29日～12月1日、JAようてい青年部（部長：林正幸さん）の役員3名は、JAきょうわ青年部・後志地区青年部協議会と合同で、四国にて農業視察研修を行いました。コロナ禍で減った地区青年部同士の交流を目的としたこの研修は、昨年に続き2回目の実施となりました。

香川県では、讃岐うどん用のブランド小麦「さぬきの夢」や、オリーブやアスパラキウイなどのオリジナル品種の開発について、香川県農業試験場の担当者から説明を受けました。小規模な農業が多い四国では、ブランド化と農産物の流通について見学し、市場関係者と意見交換を行いました。北海道産の農産物についても話題になり、品質の安定が重要であることを再認識しました。その他にも、金毘羅山などの観光スポットを

訪れ、地域の文化に触れました。

愛媛県では、JA運営の直売所複合施設「さいさいきて屋」を視察しました。高齢化に伴い、共選販売出荷が難しくなった生産者が少量でも販売できるように作られたこの施設では、地元の特産品や果樹が豊富に並んでいました。生産者名や品種の記載がしっかりとされており、価格も高値の商品が多く並んでいました。

初めての四国視察でしたが、四国の農業や食文化を体感し、他地区の青年部との情報交換や交流を深めることができました。今回の視察で学んだことを今後の青年部活動に活かして参ります。

【担当：高橋（光）】



香川県農業試験場を訪問しました!



高松青果例の視察の様子



さいさいきて屋の視察の様子



お疲れ様でした!

JAようてい青年部 婚活交流会を開催しました!

12月16日、JAようてい青年部は札幌テレビ塔にて、後継者対策事業として「婚活交流会」を開催しました。当日は、部員8名と一般女性8名が参加し、約4時間半にわたりイベントが行われました。

交流会では、参加者同士が自己紹介や個別トークタイムを通じて交流を深めた後、参加者全員で大通公園のイルミネーションを散策しました。2次会では、グループに分かれてゲームなどを行い、大いに盛り上がりました。

今回の交流会を通して、3組がカップリング（互いに好印象を獲得した男女）しました。例年に比べてカップリング数は少なかったものの、後日会う予定を立てている方々もおり、参加者全員から「楽しかった」「また参加したい」との声が寄せられ、大変有意義な婚活事業となりました。

近年、農業従事者との結婚願望のある女性が増えてきていると委託業者からお話もありました。同部では今後も同事業を継続していく予定です。

【担当：高橋（光）】



大いに盛り上がりました!



イルミネーションも楽しみました!



女性の皆さんへのお土産として
ようてい地区をPR!



JAようてい青年部京極支部 反省会を開催しました！

12月20日、JAようてい青年部京極支部（支部長：村上拓也さん）は京極町の紅寿司にて、青年部員と当JA職員の交流と2023年を振り返ることを目的とした反省会を開催し、26名が参加しました。

反省会では、日頃なかなか関わる機会が無い職員と

話せるよう青年部員が席を移動するなど、交流を深める様子が見られ、青年部員と職員との繋がりを強めることができた貴重な機会となりました。

【担当：相坂】



反省会の様子



交流を深めることができました！



JAようてい女性部京極支部 さつまいも学習会を開催しました！

1月11日、JAようてい女性部京極支部（支部長：横井真由美さん）は、同女性部員が自家栽培したさつまいもを持ち寄り、さつまいも学習会を開催しました。

とても大きく立派で美味しそうなさつまいもは、手際の良い部員の皆さんのおかげで「大学いも」や「さつまいも

団子」、加工部の乾燥機械を使った「干しいも」へと調理されました。

試食会ではさつまいもの美味しさに感動し、終始楽しく有意義な時間となりました。

【担当：古屋(美)】



JAようてい女性部京極支部の皆さん



皆で楽しく調理しました！



大学いもとさつまいも団子



干しいも



5地区JA合同女性役員・参与研修会が開催されました！



12月21日、札幌市の北農ビルにて「5地区（道南・後志・日胆・石狩・十勝）JA合同女性役員・参与研修会」が開催され、当JAから女性理事2名が参加しました。例年は4地区（道南・後志・日胆・石狩）合同での開催でしたが、今年は初めて十勝地区も含めた5地区合同での開催となりました。

研修会では参加者を3グループに分け、「昨今のJAが抱える経営課題（職員の確保等）」と「女性役員登用等にかかる情勢について」をテーマにグループディ

スカッションを実施し、職員の離職防止に向けた提案や女性役員になるには家族の理解を広げることが必要等の意見も出され、活発な意見交換が行われました。

参加者からは、5地区だけでなく道内全地区の女性役員を参集範囲として研修会を開催して欲しいとの意見が出されるなど、有意義な研修会となりました。

【担当：佐々木（康）】



研修会の様子



活発な意見交換が行われました！



令和5年度 4地区JA監事協議会 冬期研修会が開催されました！



1月10日、「令和5年度 道南・後志・日胆・石狩地区農協監事協議会 冬期研修会」がWeb併用形式にて開催され、4地区の監事および内部監査担当職員91名が参加しました。開会にあたり、同協議会の紺谷公嗣会長（当JA代表監事）が挨拶されました。

研修会では、始めにJA北海道中央会 札幌支所職員より「監事監査における留意事項について」「棚卸立会の監査要点について」をテーマに説明があり、「監事監査の手引き」をもとに監事監査の役割やそのあり方、また棚卸立会の意義について改めて確認し

ました。

次に、みのり監査法人 パートナー・公認会計士の小池伸城氏より「監事の役割について」をテーマに講演があり、業務ヒアリングだけでなく日頃のコミュニケーション等を通じて組織の実態や問題点を把握し、高度な判断に向けて情報収集を行う必要性を見つめ直しました。

本研修会で学んだ「JAの監事に期待されること」を再確認し、監事の立場として今後の農協運営に役立てて参ります。

【担当：黒田（友）】



開会挨拶をされた紺谷会長



研修会の様子



メンタルヘルス(セルフケア)研修会を開催しました!



12月25日、メンタルヘルス(セルフケア)研修会をWeb併用形式で開催し、職員86名が参加しました。

当日は、北海道農業団体健康保険組合の川口真里菜保健師に講師を依頼し、「ストレスとは何か」「ストレスへの対処」「職場のコミュニケーション」の3つをテーマに、事前に職員向けに実施したストレスチェックの結果と照らし合わせながら説明していただきました。

適度なストレスはやる気を高め、生活がより良くなると考えられていますが、過度なストレスは少しずつ確実

に人の心をすり減らせてしまいます。元気な時こそストレスとの向き合い方について考え、本当に辛くなる前に早めの対処をすることが大切です。また、周りの人の「いつもと違う」様子に気づいた時には優しく声をかける、相手の顔を見て話を聞くなどし、互いに支え合う生きやすい環境づくりについて改めて考える貴重な研修会となりました。

【担当：篠原】



研修会の様子



ポジティブな言葉に言い換える学習をしました!



共済窓口担当者研修会が開催されました!



1月17日、当JAニセコ支所大会議室にて共済窓口担当者研修会が開催されました。

当日はJA共済連北海道札幌支所の佐野主査を講師として、共済窓口における保障点検をメインに説明していただきました。

新型コロナウイルスの第5類移行を受け、久々に集合研修が実施された本研修では、日頃より共済窓口を担当している職員のグループワークによる活発な意見交換が行われ、その後はロールプレイングを通じてパンフレットを活用した説明話法などを学びました。

参加した職員は、日々、社会保障制度や医療技術が進歩する中で、お客様のニーズに即した保障提供を行うためにも、現在ご加入いただいている共済に対し、恒常的な保障点検を実施することの重要性を改めて認識しました。

当JAでは、今後も共済事業において組合員や利用者の皆様に寄り添い、共済窓口における積極的な声掛けを通して「安心」を提供して参ります。

【担当：齋藤(貴)】



研修会の様子



実際に説明を行いながら学びました!





JAようてい野球部 倶知安町スポーツ賞を受賞しました!

1月12日、倶知安町総合体育館にて、「倶知安町スポーツ表彰」の授与式が行われ、JAようてい野球部はスポーツ賞を受賞しました。

この表彰は、前年度に各競技において活躍した選手・団体を対象に倶知安町教育委員会より表彰されるもので、JAようてい野球部は「天皇賜杯第77回全日本軟式野球大会 南・北海道大会」「北海道知事杯第22回北海道軟式野球選抜選手権大会」にて優勝し全国大会に出場したことが評価され、この度の受賞に至りました。

JAようてい野球部はこの榮譽に感謝し、今後とも一人ひとりが業務に励み、野球の練習にもより一層力を入れて参りますので、応援賜りますようお願い致します。

【担当：篠原】



スポーツ賞のトロフィー

Hello

See you

Thanks

今日から使える!一言英会話
NO.38 「To another good year!」



なるべく短い英語で伝わる日常英会話をご紹介します「一言英会話」。昨年12月号でご紹介した「Make yourself at home.」はもうマスターしましたか?2024年最初の一言も、気軽に使えるフレーズですよ!

『To another good year!』

トゥ アナザ グド イア

(今年もよい一年になりますように!)

新しい年が明けて約1カ月。まだ今年になってお会いしていないご家族やご友人がいらっしゃる方、注目です!

「明けましておめでとうございます!」は英語で「Happy New Year!」と言うことは、知っている方も多いと思います。では、「今年もよろしくお祈いします。」はどのように表現するのでしょうか?

実は、「今年もよろしくお祈いします。」は日本特有の表現で、全く同じ意味で使える英語のフレーズは存在しません。その代わりとして、「あなたにとって素敵な一年になりますように。」「今年も一緒に働けるのが楽しみです。」などと様々に表現するんだそうです。今回は「今年もよい一年になりますように!」と伝えるフレーズをご紹介します。2024年になって初めてお会いする方にぜひ伝えてみてくださいね♪